防災対応マニュアル：大地震発生時等（スクールバス）

スクールバス	学校	保護者
緊　急　地　震　速　報		
●安全の確保 ・頭部の保護 ・安全な場所に停車 ・バス会社の緊急対応に準ずる。		
本　震　（揺　れ）　が　お　さ　ま　る **※余震に注意しながら、安全が確保できるまで待機する**		
	対策本部設置	
●けが人の有無を確認する。 ・けが人あり →本部に連絡後、医療機関と連携する。 ●緊急時セット（PTA 支給）を準備する。 ●バス運転手と学校までの経路について確認する。 ●安全が確認できれば、学校へ向かう。	●状況確認、情報収集 ・各スクールバスに連絡し、状況の確認をする。 ・状況によって、バスの停車場所まで応援を派遣する。 ●緊急時対応カードの整備 ●保健個別ファイルの整備	
●学校への経路が寸断されたり、重症のけが人がいたりする場合は、本部の指示で以下の対応をとる。 ・最寄りの指定緊急避難所にバスを移動する。 ・安全なところでバスを停車させ、応援職員の到着まで待機する。	●学校への到着が困難であると判断した場合は、応援を派遣後に引渡しへ移行する。 ●応援職員は以下を持参する。 ・緊急時対応カード ・保健個別ファイル（けが人がいた場合） ●保護者へ連絡 ・通信不可の場合災害伝言ダイヤル(171)にメッセージをいれる。	●メール受信 ●引渡し